

別表

奥日光地域新モビリティ導入検討基礎調査業務委託 評価基準

- 1 評価項目及び各項目の配点は、次のとおりとし、各選定委員（6名）が採点する。
- 2 企画提案者の中で各選定委員による評価の合計点の平均点が最も高い者を契約候補者とする。
- 3 2の場合において、平均点の最も高い提案書が複数あった場合は、選定委員会で審議の上、契約候補者を特定する。
- 4 各選定委員による評価の合計点の平均点が60点未満の場合は、当該企画提案書を契約候補者として選定しない。企画提案者が1者の場合も同様とする。

(100点満点)

評価項目	評価の着目点		評価配点	
		判断基準		
ヒアリング	専門技術力	専門技術力の確認	実績として挙げた業務の担当分野に、中心的・主体的に参画したことが伺える場合に優位に評価する。	10
	取組姿勢	業務への取組意欲	提案内容に関する補足説明が明確で、取組意欲が強く感じられる場合に優位に評価する。	10
	コミュニケーション力	質問に対する応答性	質問に対する応答が明快、かつ迅速な場合に優位に評価する。	10
実施方針 業務フロー 工程計画 その他	業務理解度		目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。	5
	実施手順		業務実施手順を示す業務フローの妥当性が高い場合に優位に評価する。	5
			業務量の把握状況を示す工程計画の妥当性が高い場合に優位に評価する。	5
	その他		有益な代替案、重要事項の指摘がある場合に優位に評価する。	5
企画提案	適合性		業務委託の目的を達成するために必要な調査の範囲と内容になっている場合に優位に評価する。	10
			「持続可能な地域づくり」という幅広い観点から提案されている場合に優位に評価する。	10
	的確性		地域課題の整理のために必要なデータが分野ごとに網羅されており、調査の内容や方法が体系的に整理されている場合に優位に評価する。	10
			「課題解決に向けた方向性」や「地域が活きる将来像」を描くための今後の検討に資するものとしての的確に示されている場合に優位に評価する。	10
	実現性		提案内容の実現を裏付ける根拠が明確な場合や、類似実績などが示されている場合に優位に評価する。	10
参考見積	業務コストの妥当性		提示した業務規模と大きくかけ離れているか、または提案内容に対して見積もりが不適切な場合には特定しない。	数値化しない